

調査票新旧対照

資料 1 - 3

(案)

前回調査

第7回

高齢者の生活実態と介護サービス等
に関する意識調査

第6回

高齢者の生活実態と介護保険サービス等
に関する意識調査

令和7年10月

大 阪 府

令和4年10月

大 阪 府

「高齢者の生活実態と介護サービス等に関する意識調査」

ご協力のお願い

大阪府では、高齢者の皆さんが、日々の暮らしぶりや介護サービスの
内容などに関して、どのように感じておられるかなどをお聞かせいた
き、その結果を今後の保健福祉サービスや介護保険制度の運営に活かし
たいと考えております。

つきましては、たいへんお手数をおかけしますが、アンケート調査に
ご協力をお願いいたします。

くすのき広域連合は解散
したため、“等” 削除

皆さんへのアンケート調査票の発送につきましては、お住まいの
市町村等のご協力をいただいておりますが、お答えいただ
いた内容は、統計処理のみに利用し、秘密の保持には万全を期してありま
すので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い
いたします。

なお、裏面に、調査票ご記入に際してのお願い、お問い合わせ先な
どを記載しておりますので、ご確認ください。

令和7年10月

大阪府

「高齢者の生活実態と介護サービス等に関する意識調査」

ご協力のお願い

大阪府では、高齢者の皆さんが、日々の暮らしぶりや介護サービスの
内容などに関して、どのように感じておられるかなどをお聞かせいただき
その結果を今後の保健福祉サービスや介護保険制度の運営に活かしたい
と考えております。

つきましては、たいへんお手数をおかけしますが、アンケート調査にご
協力をお願いいたします。

皆さんへのアンケート調査票の発送につきましては、お住まいの
市町村等のご協力をいただいておりますが、お答えいただいた
内容は、統計処理のみに利用し、秘密の保持には万全を期してあります
ので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い
いたします。

なお、裏面に、調査票ご記入に際してのお願い、お問い合わせ先など
を記載しておりますので、ご確認ください。

令和4年10月

大阪府

ご記入に際してのお願い

- ご記入は、できる限り、ご本人が記入していただきますようお願いいたします。
- 心身の状態などから、お読みになったり記入することが困難な場合は、ご家族や介護されている方などが読み上げていただき、ご本人の立場から記入いただくなど、ご協力をお願いいたします。
- ご記入の後、同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま**、令和7年10月31日（**金曜日**）までにご返送いただきますよう、お願いいたします。（切手不要）
- ご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

おおさかふ ぶくしふ こうれいかいごしつ かいごしえんか
大阪府 福祉部 高齢介護室 介護支援課

きかくちょうせい
企画調整グループ

〒540-8570 おおさかしちゅうおうく おおてまえ ちょうめ
大阪市中央区大手前2丁目

でんわ
電話(06)6941-0351(内線4484)

FAX(06)6941-0513

ご記入に際してのお願い

- ご記入は、できる限り、ご本人が記入していただきますようお願いいたします。
- 心身の状態などから、お読みになったり記入することが困難な場合は、ご家族や介護されている方などが読み上げていただき、ご本人の立場から記入いただくなど、ご協力をお願いいたします。
- ご記入の後、同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま**、令和4年10月31日（月曜日）までにご返送いただきますよう、お願いいたします。（切手不要）
- ご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

おおさかふ ぶくしふ こうれいかいごしつ かいごしえんか
大阪府福祉部高齢介護室介護支援課

きかくちょうせい
企画調整グループ

〒540-8570 おおさかしちゅうおうく おおてまえ ちょうめ
大阪市中央区大手前2丁目

でんわ
電話(06)6941-0351(内線4484)

FAX(06)6941-0513

【ご自身のことについて】

問1 あなた（お送りした封筒のあて名の方のことをいいます。以下同じ。）の性別と年齢について、次のうち、それぞれ当てはまる項目に1つずつ○をつけてください。

《性別》	1	男性	2	女性
	3	その他（ ）	4	答えたくない
※記載は任意です				
《年齢》	1	65～69歳	2	70～74歳
	5	85～89歳	6	90～94歳
			7	95～99歳
			8	100歳以上

問2 この調査票はどなたが記入されますか。次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

1	お送りした封筒のあて名ご本人が記入
2	本人の意思を確認して、ご家族の方などが代わりに記入
3	本人の意思が確認できないので、ご家族の方などが代わりに記入

問3 あなたの世帯構成について伺います。
当てはまる項目1つに○をつけてください。

1	一人暮らし
2	夫婦二人暮らし（配偶者も65歳以上）
3	夫婦二人暮らし（配偶者は65歳未満）
4	子どもと同居（世帯全員が65歳以上）
5	子どもと同居（4以外）
6	親族又は友人など同居（世帯全員が65歳以上）
7	親族又は友人など同居（6以外）
8	施設に入所

4～7と答えた方は同居人数（あなたを含む）をご記入ください。

人

【ご自身のことについて】

問1 あなた（お送りした封筒のあて名の方のことをいいます。以下同じ。）の性別と年齢について、次のうち、それぞれ当てはまる項目に1つずつ○をつけてください。

《性別》	1	男性	2	女性
	3	その他（ ）	4	答えたくない
※記載は任意です				
《年齢》	1	65～69歳	2	70～74歳
	4	80～84歳	5	85～89歳
			6	90歳以上

問2 この調査票はどなたが記入されますか。次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

1	お送りした封筒のあて名ご本人が記入
2	本人の意思を確認して、ご家族の方などが代わりに記入
3	本人の意思が確認できないので、ご家族の方などが代わりに記入

問3 あなたの世帯構成について伺います。
当てはまる項目1つに○をつけてください。

1	一人暮らし
2	夫婦二人暮らし（配偶者も65歳以上）
3	夫婦二人暮らし（配偶者は65歳未満）
4	子どもと同居（世帯全員が65歳以上）
5	子どもと同居（4以外）
6	親族又は友人など同居（世帯全員が65歳以上）
7	親族又は友人など同居（6以外）
8	施設に入所

4～7と答えた方は同居人数（あなたを含む）をご記入ください。

人

とい
問4 あなたがお住まいの住 宅や施設の種 類は、次のうちどれにあたりますか。
 当てはまる項目 1 つに○をつけてください。
 （※親族などが所有されているお住まいの場合も、持ち家としてください。）

- 1 持ち家（一戸建て）
- 2 持ち家（マンション・長屋建てなどの共同住宅）
- 3 借家（一戸建て）
- 4 借家（民営の賃貸マンション、アパートなどの共同住宅）
- 5 借家（公団・公社・公営の賃貸住宅）
- 6 有料老人ホーム（介護付）
- 7 有料老人ホーム（住宅型）、サービス付き高齢者向け住宅
- 8 養護老人ホーム、軽費老人ホーム（ケアハウス）
- 9 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、~~介護療養型医療施設~~、介護医療院
- 10 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
- 11 その他（具体的に： ）

高齢者向け住まいの種別を細かく 見るため
 有料老人ホーム（介護付）を区別

R6. 3 で廃止のため削除

とい
問5 あなたは、現在、収 入を伴 う仕事等をしていますか。
 次のうち、主に当てはまる項目 1 つに○をつけてください。

- 1 自営業
- 2 会社又は団体の役員
- 3 常 勤の被雇用者（会社員など）
- 4 非常勤・臨時の被雇用者（パート・アルバイトなど）
- 5 NPO法人での活動等の有 償活動・有 償サービス（いわゆる“有 償ボランティア”を含む）
- 6 その他収 入の伴 う仕事（具体的に： ）
- 7 収 入の伴 う仕事はしていない
（例：無職の方、無償の社会参加活動をしている方など）

とい
問4 あなたがお住まいの住 宅や施設の種 類は、次のうちどれにあたりますか。
 当てはまる項目 1 つに○をつけてください。
 （※親族などが所有されているお住まいの場合も、持ち家としてください。）

- 1 持ち家（一戸建て）
- 2 持ち家（マンション・長屋建てなどの共同住宅）
- 3 借家（一戸建て）
- 4 借家（民営の賃貸マンション、アパートなどの共同住宅）
- 5 借家（公団・公社・公営の賃貸住宅）
- 6 有料老人ホーム（住宅型）、サービス付き高齢者向け住宅
- 7 有料老人ホーム（介護付）、養護老人ホーム、軽費老人ホーム（ケアハウス）
- 8 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院
- 9 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
- 10 その他（具体的に： ）

とい
問5 あなたは、現在、収 入を伴 う仕事等をしていますか。
 次のうち、主に当てはまる項目 1 つに○をつけてください。


- 1 自営業
- 2 会社又は団体の役員
- 3 常 勤の被雇用者（会社員など）
- 4 非常勤・臨時の被雇用者（パート・アルバイトなど）
- 5 NPO法人での活動等の有 償活動・有 償サービス（いわゆる“有 償ボランティア”を含む）
- 6 その他収 入の伴 う仕事（具体的に： ）
- 7 収 入の伴 う仕事はしていない
（例：無職の方、無償の社会参加活動をしている方など）

とい
問6 あなたが今お住まいの住 宅や施設が所在する市町村はどちらですか。
 次のうち、**当てはまる項目 1 つに○**をつけてください。

1	おおさかし 大阪市	2	とよなかし 豊中市	3	いけだし 池田市	4	すいたし 吹田市
5	みのおし 箕面市	6	たかつきし 高槻市	7	いばらきし 茨木市	8	せつつし 摂津市
9	もりぐちし 守口市	10	ひらかたし 枚方市	11	ねやがわし 寝屋川市	12	だいとうし 大東市
13	かどまし 門真市	14	しじょうなわてし 四條畷市	15	かたのし 交野市	16	やおし 八尾市
17	かしわらし 柏原市	18	ひがしおおさかし 東大阪市	19	とんだばやしし 富田林市	20	かわちながのし 河内長野市
21	まつばらし 松原市	22	はびきのし 羽曳野市	23	ふじいでらし 藤井寺市	24	おおさかさやまし 大阪狭山市
25	さかいし 堺市	26	きしわだし 岸和田市	27	いすみおおつし 泉大津市	28	かいづかし 貝塚市
29	いすみさのし 泉佐野市	30	いすみし 和泉市	31	たかいしし 高石市	32	せんなんし 泉南市
33	はんなんし 阪南市	34	とよのちょう 豊能町	35	のせちょう 能勢町	36	しまとちょう 島本町
37	たいしちょう 太子町	38	かなんちょう 河南町	39	ちはやあかさかむら 千早赤阪村	40	ただおかちょう 忠岡町
41	くまとりちょう 熊取町	42	たじりちょう 田尻町	43	みさきちょう 岬町	44	おおさかふがい 大阪府外

とい
問7 あなたは 障 がい者手帳等を所持しておられますか。
 次のうち、**当てはまる項目すべてに○**をつけてください。

1

しんたいしょう
 身体障 がい者手帳
 

1 と答えた方は、種別もお選びください。

しゅべつ
 《種別》
 (1)
 しかく
 視覚
 (2)
 ちょうかく
 聴 覚
 ・
 へいこうきのう
 平衡機能
 (3)
 したいふじゆう
 肢体不自由
 (4)
 おんせい
 音声
 ・
 げんご
 言語
 ・
 そしゃく
 機能
 (5)
 ないぶしょう
 内部障 がい

2
 りょういくてちょう
 療 育手帳

3
 せいしんしょう
 精神障 がい者保健福祉手帳


4
 てちょう
 手帳は所持していない

とい
問6 あなたが今お住まいの住 宅や施設が所在する市町村はどちらですか。
 次のうち、**当てはまる項目 1 つに○**をつけてください。

1	おおさかし 大阪市	2	とよなかし 豊中市	3	いけだし 池田市	4	すいたし 吹田市
5	みのおし 箕面市	6	たかつきし 高槻市	7	いばらきし 茨木市	8	せつつし 摂津市
9	もりぐちし 守口市	10	ひらかたし 枚方市	11	ねやがわし 寝屋川市	12	だいとうし 大東市
13	かどまし 門真市	14	しじょうなわてし 四條畷市	15	かたのし 交野市	16	やおし 八尾市
17	かしわらし 柏原市	18	ひがしおおさかし 東大阪市	19	とんだばやしし 富田林市	20	かわちながのし 河内長野市
21	まつばらし 松原市	22	はびきのし 羽曳野市	23	ふじいでらし 藤井寺市	24	おおさかさやまし 大阪狭山市
25	さかいし 堺市	26	きしわだし 岸和田市	27	いすみおおつし 泉大津市	28	かいづかし 貝塚市
29	いすみさのし 泉佐野市	30	いすみし 和泉市	31	たかいしし 高石市	32	せんなんし 泉南市
33	はんなんし 阪南市	34	とよのちょう 豊能町	35	のせちょう 能勢町	36	しまとちょう 島本町
37	たいしちょう 太子町	38	かなんちょう 河南町	39	ちはやあかさかむら 千早赤阪村	40	ただおかちょう 忠岡町
41	くまとりちょう 熊取町	42	たじりちょう 田尻町	43	みさきちょう 岬町	44	おおさかふがい 大阪府外

とい
問7 あなたは 障 がい者手帳等を所持しておられますか。
 次のうち、**当てはまる項目すべてに○**をつけてください。

1

しんたいしょう
 身体障 がい者手帳
 

1 と答えた方は、種別もお選びください。

しゅべつ
 《種別》
 (1)
 しかく
 視覚
 (2)
 ちょうかく
 聴 覚
 ・
 へいこうきのう
 平衡機能
 (3)
 したいふじゆう
 肢体不自由
 (4)
 おんせい
 音声
 ・
 げんご
 言語
 ・
 そしゃく
 機能
 (5)
 ないぶしょう
 内部障 がい

2
 りょういくてちょう
 療 育手帳

3
 せいしんしょう
 精神障 がい者保健福祉手帳

4
 てちょう
 手帳は所持していない

問 8 介護保険制度の要介護・要支援認定の状況について伺います。次のうち、**当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**また、「要支援 1～2」、「要介護 1～5」の認定を受けている方は、**主な介護者**について**当てはまる項目すべてに○をつけてください。**

1 要介護・要支援認定調査を受けていない → **問 1 4**にお進みください

2 要介護・要支援認定調査を受けたが非該当だった

3 認定を受けている ※**下記の中から該当するものに○をつけてください。**

＜認定状況＞ **要支援 1・要支援 2**

要介護 1・要介護 2・要介護 3・要介護 4・要介護 5

あなたを主に介護している人はどなたですか。当てはまる項目すべてに○をつけてください。

主な介護者と選択された（1）～（5）について、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

介護者が介護以外に担っていることはありますか

（1）同居の配偶者

① 学業 ② 仕事 ③ 子育て ④ 他の家族の介護

（2）同居の子

① 学業 ② 仕事 ③ 子育て ④ 他の家族の介護

（3）同居の子の配偶者

① 学業 ② 仕事 ③ 子育て ④ 他の家族の介護

（4）（1）～（3）以外の同居の親族

① 学業 ② 仕事 ③ 子育て ④ 他の家族の介護

（5）別居の親族

① 学業 ② 仕事 ③ 子育て ④ 他の家族の介護

（6）介護事業者

（7）その他（ ）

（8）介護を受けていない

前回の調査では不明と集計された割合が多かったため選択肢を修正

ダブルケアラーやビジネスケアラーの観点から、介護者の状況を把握する項目を追加

問 9 あなたの現在の要介護（要支援）度は、前回の認定内容と比べてどのように変化していますか。次のうち、**当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**

1 現在のほうが要介護（要支援）度は上がっている（悪くなっている）

2 現在のほうが要介護（要支援）度は下がっている（良くなっている）

3 同じ要介護（要支援）度である（非該当のまま変化のない場合も含む）

4 要介護（要支援）から非該当になった

5 今回初めて認定調査を受け、要介護（要支援）、または非該当になった

6 わからない

問 8 介護保険制度の要介護・要支援認定の状況について伺います。次のうち、**当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**また、「要支援 1～2」、「要介護 1～5」の認定を受けている方は、**主な介護者**について**当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**

1 要介護・要支援認定調査を受けていない → **問 1 4**にお進みください。

2 要介護・要支援認定調査を受けたが非該当だった

3 「要支援 1」の認定を受けている

4 「要支援 2」の認定を受けている

5 「要介護 1」の認定を受けている

6 「要介護 2」の認定を受けている

7 「要介護 3」の認定を受けている

8 「要介護 4」の認定を受けている

9 「要介護 5」の認定を受けている

主な介護者はどなたですか

（1）同居の配偶者

（2）同居の子

（3）同居の子の配偶者

（4）同居の父母

（5）別居の家族

（6）介護事業者

（7）その他

（ ）

新規追加

問 9 あなたの現在の要介護（要支援）度は、前回の認定内容と比べてどのように変化していますか。次のうち、**当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**

1 現在のほうが要介護（要支援）度は上がっている（悪くなっている）

2 現在のほうが要介護（要支援）度は下がっている（良くなっている）

3 同じ要介護（要支援）度である（非該当のまま変化のない場合も含む）

4 要介護（要支援）から非該当になった

5 今回初めて認定調査を受け、要介護（要支援）、または非該当になった

6 わからない

(現在、要介護・要支援認定を受けている方におたずねします。)

問10 あなたが、要介護・要支援認定を受けられたのはどのような理由からですか。次のうち、主に当てはまる項目 1 つに○をつけてください。

- 1 訪問介護（ホームヘルプ）など居宅での介護サービスを利用するため
- 2 特別養護老人ホームや介護老人保健施設などに入所するため
- 3 福祉用具貸与・購入や住宅改修を利用するため
- 4 将来に備えて、とりあえず認定を受けておいた方がよいと思ったため
- 5 知人や医療福祉関係者から申請を勧められたため
- 6 その他（具体的に： ）

サービス一覧は別紙として同封
(前回調査にて手元にて保管の要望あり)

(現在、要介護・要支援認定を受けている方におたずねします。)

問11 あなたは、現在、介護サービスを利用していますか。当てはまる項目 1 つに○をつけてください。(同封の「【主なサービスのメニュー】参考」に各サービスの詳細を記載しております。)

- 1 利用している → **問12にお進みください**
- 2 利用していない
↓ **2と答えた方は、利用していない理由について、もっとも当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**

- (1) 当面は家族などによる介護で十分であるから
- (2) 介護サービス事業所の職員（ホームヘルパー等）など、他人を自宅に入れたくないから
- (3) 現在、病院に入院中であるから
- (4) 利用料が高すぎるから
- (5) 手続きが複雑で面倒そうだから
- (6) 介護サービスの利用方法がわからないから
- (7) どのような介護サービスがあるかわからないから
- (8) 利用したい介護サービスがないから
- (9) 現在は介護サービス利用の必要がないから
- (10) その他（具体的に： ）

↓ **問14にお進みください**

(現在、要介護・要支援認定を受けている方におたずねします。)

問10 あなたが、要介護・要支援認定を受けられたのはどのような理由からですか。次のうち、主に当てはまる項目 1 つに○をつけてください。

- 1 訪問介護（ホームヘルプ）など居宅での介護サービスを利用するため
- 2 特別養護老人ホームや介護老人保健施設などに入所するため
- 3 福祉用具貸与・購入や住宅改修を利用するため
- 4 将来に備えて、とりあえず認定を受けておいた方がよいと思ったため
- 5 知人や医療福祉関係者から申請を勧められたため
- 6 その他（具体的に： ）

(現在、要介護・要支援認定を受けている方におたずねします。)

問11 あなたは、現在、介護サービスを利用していますか。当てはまる項目 1 つに○をつけてください。(32ページの「【主なサービスのメニュー】参考」に各サービスの詳細を記載しております。)

- 1 利用している → **問12にお進みください**
- 2 利用していない
↓ **2と答えた方は、利用していない理由について、当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**

- (1) 当面は家族などによる介護で十分であるから
- (2) 介護サービス事業所の職員（ホームヘルパー等）など、他人を自宅に入れたくないから
- (3) 現在、病院に入院中であるから
- (4) 利用料が高すぎるから
- (5) 手続きが複雑で面倒そうだから
- (6) 介護サービスの利用方法がわからないから
- (7) どのような介護サービスがあるかわからないから
- (8) 利用したい介護サービスがないから
- (9) 現在は介護サービス利用の必要がないから
- (10) その他（具体的に： ）

↓ **問14にお進みください**

かいご
【介護サービスの利用状況について】

サービス一覧は別紙として同封
(前回調査にて手元にて保管の要望あり)

(問11で介護サービスを「1 利用している」と回答された方におたずねします。)

問12 あなたが、利用している介護サービスについて、当てはまる項目すべてに○をつけてください。**※同封の「【主なサービスのメニュー】参考」に各サービスの詳細を記載しておりますので、ご参照ください。**

きにゅうれい
(記入例)

2 訪問介護

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度

1 施設サービス（施設入所）を利用している

2 訪問介護（ホームヘルプ）

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

3 通所介護（デイサービス）

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

4 訪問看護

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

5 通所リハビリテーション（デイケア）

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

6 短期入所（ショートステイ）

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

7 認知症対応型通所介護

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

見にくいためレイアウト変更
⇒改行スペース追加

(※次ページへ続きます。)

かいご
【介護サービスの利用状況について】

(問11で介護サービスを「1 利用している」と回答された方におたずねします。)

問12 あなたが、利用している介護サービスについて、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

きにゅうれい
(記入例)

2 訪問介護

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度

1 施設サービス（施設入所）を利用している

2 訪問介護（ホームヘルプ）

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

3 通所介護（デイサービス）

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

4 訪問看護

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

5 通所リハビリテーション（デイケア）

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

6 短期入所（ショートステイ）

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

7 認知症対応型通所介護

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

8 訪問リハビリテーション

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

9 訪問入浴介護

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

10 小規模多機能型居宅介護

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

11 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

りようひんど しゅう かいいじょう しゅう かいていど しゅう かいていど つき
＜利用頻度＞ 週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回

(※次ページへ続きます。)

(※^{せんたくし}選択肢7 ^{つづ} 続き)

8 ^{ほうもん} 訪問リハビリテーション

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

9 ^{ほうもんにゆうよくかいご} 訪問入浴介護

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

10 ^{しょうきぼたきのうがたきょたくかいご} 小規模多機能型居宅介護

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

11 ^{ていきじゅんかい} 定期巡回 ・ ^{すいじたいおうがたほうもんかいごかんご} 随時対応型訪問介護看護

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

12 ^{やかんだいおうがたほうもんかいご} 夜間対応型訪問介護

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

13 ^{いし} 医師や^{しかいし}歯科医師、^{やくざいしとう}薬剤師等による^{りょうようじょう}療養上の^{しどう}指導

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

14 ^{かんごしょうきぼたきのうがたきょたくかいご} 看護小規模多機能型居宅介護

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

15 ^{たせいかつしえん} その他生活支援サービス

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

16 ^た その他のサービス（

）

(※^{とい}問12 ^{つづ} 続き)

12 ^{やかんだいおうがたほうもんかいご} 夜間対応型訪問介護

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

13 ^{いし} 医師や^{しかいし}歯科医師、^{やくざいしとう}薬剤師等による^{りょうようじょう}療養上の^{しどう}指導

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

14 ^{かんごしょうきぼたきのうがたきょたくかいご} 看護小規模多機能型居宅介護

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

15 ^{たせいかつしえん} その他生活支援サービス

〈利用頻度〉 ^{りようひんど} 週に4回以上 ・ ^{しゅう} 週に2～3回程度 ・ ^{しゅう} 週に1回程度 ・ ^{つき} 月に1～3回

16 ^た その他のサービス（

）

※32 ページの「【^{おも}主なサービスのメニュー】^{さんこう}参考」に各サービスの^{しょうさい}詳細を^{きさい}記載しておりますので、^{さんしょう}ご参照ください。

(問11で介護サービスを「1 利用している」と回答された方におたずねします。)

問13 あなたは、現在、利用している介護サービスの内容に満足していますか。
次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 満足
- 2 どちらかという満足
- 3 どちらでもない
- 4 どちらかという不満
- 5 不満

4、5と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

<不満な理由>

- (1) 利用できる回数や日数が少ない
- (2) 自己負担額が高い
- (3) 予約が一杯で、希望する日時に介護サービスを利用できない
- (4) 希望する施設に入所したいのに、定員が一杯で入所できない
- (5) 職員や担当者の介護技術や知識が足りない
- (6) 職員や担当者の接し方が悪い(配慮が足りない)
- (7) 事前説明が不十分で予想していた内容と違った
- (8) その他(具体的に：)

(問11で介護サービスを「1 利用している」と回答された方におたずねします。)

問13 あなたは、現在、利用している介護サービスの内容に満足していますか。
次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 満足
- 2 どちらかという満足
- 3 どちらでもない
- 4 どちらかという不満
- 5 不満

4、5と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

<不満な理由>

- (1) 利用できる回数や日数が少ない
- (2) 自己負担額が高い
- (3) 予約が一杯で、希望する日時に介護サービスを利用できない
- (4) 希望する施設に入所したいのに、定員が一杯で入所できない
- (5) 職員や担当者の介護技術や知識が足りない
- (6) 職員や担当者の接し方が悪い(配慮が足りない)
- (7) 事前説明が不十分で予想していた内容と違った
- (8) その他(具体的に：)

【介護サービスの利用について】

問14 介護サービスを利用する際のあなたの考え方について、次のうち、もっとも当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 認定された範囲内に関わらず、できるだけ多くの介護サービスを利用したい
- 2 認定された範囲内で、できるだけ多く介護サービスを利用したい
- 3 できることは自分や家族で行い、行き届かない部分のみ必要な介護サービスを利用したい
- 4 介護サービスは利用したくない
- 5 その他（具体的に： ）

【介護サービスの利用について】

問14 介護サービスを利用する際のあなたの考え方について、次のうち、もっとも当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 認定された範囲内に関わらず、できるだけ多くの介護サービスを利用したい
- 2 認定された範囲内で、できるだけ多く介護サービスを利用したい
- 3 できることは自分や家族で行い、行き届かない部分のみ必要な介護サービスを利用したい
- 4 介護サービスは利用したくない
- 5 その他（具体的に： ）

【介護予防・健康づくりについて】

問15 要介護・要支援状態の重度化や要介護状態になることをできる限り防ぐためには、適度な運動や社会参加、栄養バランスを考えた食事等を心がけることが重要だといわれています。

あなたは、病気の予防や健康づくりのために、こういったことに取り組まれていますか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。また、その取り組みはどの年代から始められましたか。当てはまるものに○をつけてください。

（記入例）② バランスの良い食事をとっている

＜取組期間＞ 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

1 定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている

＜取組期間＞ 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

2 バランスの良い食事をとっている

＜取組期間＞ 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

見にくいためレイアウト変更
⇒改行スペース追加

（※次ページへ続きます。）

3 歯磨きなど口腔ケアに努めている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

4 タバコを吸っていない（または、タバコを吸うのをやめた）

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

5 お酒の飲みすぎに注意している（または、お酒を飲んでいない）

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

6 定期的に健康診断を受診している

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

7 趣味を持っている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

8 学習活動（公的機関・学校等の講座受講や自宅学習等）を行っている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

9 地域の行事や活動に積極的に参加している

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

10 ボランティア活動をしている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

11 その他（具体的に： ）

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

12 特にない（理由： ）

【介護予防・健康づくりについて】

問15 要介護・要支援状態の重度化や要介護状態になることをできる限り防ぐため

には、適度な運動や社会参加、栄養バランスを考えた食事等を心がけることが重要だといわれています。

あなたは、病気の予防や健康づくりのために、どういったことに取り組まれていますか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。また、その取組みはどの年代から始められましたか。当てはまるものに○をつけてください。

（記入例）② バランスの良い食事をとっている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

1 定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

2 バランスの良い食事をとっている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

3 歯磨きなど口腔ケアに努めている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

4 タバコを吸っていない（または、タバコを吸うのをやめた）

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

5 お酒の飲みすぎに注意している（または、お酒を飲んでいない）

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

6 定期的に健康診断を受診している

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

7 趣味を持っている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

8 学習活動（公的機関・学校等の講座受講や自宅学習等）を行っている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

9 地域の行事や活動に積極的に参加している

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

10 ボランティア活動をしている

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

11 その他（具体的に： ）

〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から

12 特にない（理由： ）

問16 お住まいの地域で実施されている健康体操や趣味の集い等に参加したいとおもいますか。次のうち、当てはまる項目 1 つに○をつけてください。

- 1 現在、参加している
- 2 参加したい（現在、参加していない）
- 3 参加したいと思わない
- 4 途中でやめた
- 5 実施されていたことを知らなかった

1、2と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- ＜参加している・参加したい活動＞
- (1) 体操・運動等の活動
 - (2) 趣味の集い
 - (3) ボランティア活動、地域活動
 - (4) 食事会
 - (5) その他（具体的に： ）

2、3、4と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- ＜現在、参加していない理由＞
- (1) 民間のサービスを利用しているから
 - (2) 自分自身で健康づくり、介護予防に取り組んでいるから
 - ~~(3) 新型コロナウイルス等感染症による影響のため~~
 - (3) 忙しいから
 - (4) 人間関係がわずらわしく感じるから
 - (5) 興味が持てないから
 - (6) 継続的に通うことが大変だから
 - (7) 歩いて行ける身近なところがないから
 - (8) その他（具体的に： ）

コロナは、5類感染症へ移行しており、政府においても積極的な感染防止対策は行われていないことから、選択肢より削除

問16 お住まいの地域で実施されている健康体操や趣味の集い等に参加したいとおもいますか。次のうち、当てはまる項目 1 つに○をつけてください。

- 1 現在、参加している
- 2 参加したい（現在、参加していない）
- 3 参加したいと思わない
- 4 途中でやめた
- 5 実施されていたことを知らなかった

1、2と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- ＜参加している・参加したい活動＞
- (1) 体操・運動等の活動
 - (2) 趣味の集い
 - (3) ボランティア活動、地域活動
 - (4) 食事会
 - (5) その他（具体的に： ）

2、3、4と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- ＜現在、参加していない理由＞
- (1) 民間のサービスを利用しているから
 - (2) 自分自身で健康づくり、介護予防に取り組んでいるから
 - (3) 新型コロナウイルス等感染症による影響のため
 - (4) 忙しいから
 - (5) 人間関係がわずらわしく感じるから
 - (6) 興味が持てないから
 - (7) 継続的に通うことが大変だから
 - (8) 歩いて行ける身近なところがないから
 - (9) その他（具体的に： ）

ち い き さ さ あ そ う ご う じ ギ ゃ う
【地域の支え合い（総合事業*）について】

質問削除

とい 問17 ち い き こ う れ い し ゃ ふ く じ ゅ う み ん に な て さ さ あ か つ ど う
地域の高齢者も含む住民が担い手となり支え合い活動をしているNPO
だ ん だ い と う た と だ で ん き ゅ う
団体やボランティア等によって、例えば、ゴミ出しや電 球のとりかえなどの
さ ま ざ ま せ い か つ し え ん て い き ゃ う
様々な生活支援サービスを提 供できるようになっています。
ま た ち い き こ う れ い し ゃ と う に な て が わ ま わ ち い き か つ ど う
また、地域の高齢者等がサービスの担い手側に回ることによって、地域活動
か つ せ い か こ う れ い し ゃ い け ん こ う き た い
の活性化や、高齢者の生きがいつくり、健康づくりにつながることが期待さ
ね っ て い ま す 。
こ の よ う な サ ー ビ ス の り ょ う 利 用 に つ い て 、 あ な た の か ん が か た こ た 考 え 方 を お 答 え く だ さ い 。
つ ぎ 次 の う ち 、 あ 当 て は ま る こ う も く 項 目 1 つ に ○ を つ け て く だ さ い 。

- 1 ~~すでに利用している~~
2 ~~利用してみたい~~
3 ~~わからない~~
4 ~~その他（具体的に：_____）~~

そ う ご う じ ギ ゃ う
*総合事業とは
け い ど よ う し え ん か た ほ う も ん か い ご つ う し ゃ か い ご
軽度（要支援1、2）の方への訪問介護（ホームヘルプ）や通所介護
（デイサービス）は、市町村が定める基準に応じた多様な主体によ
るサービス提 供が可能となっています。サービスの利用をご希望の
か た ち か ち い き ほ う か つ し え ん そ う だ ん
方は、お近くの地域包括支援センターまでご相談ください。

ち い き さ さ あ そ う ご う じ ギ ゃ う
【地域の支え合い（総合事業*）について】

とい 問17 ち い き こ う れ い し ゃ ふ く じ ゅ う み ん に な て さ さ あ か つ ど う
地域の高齢者も含む住民が担い手となり支え合い活動をしているNPO
だ ん だ い と う た と だ で ん き ゅ う
団体やボランティア等によって、例えば、ゴミ出しや電 球のとりかえなどの
さ ま ざ ま せ い か つ し え ん て い き ゃ う
様々な生活支援サービスを提 供できるようになっています。
ま た ち い き こ う れ い し ゃ と う に な て が わ ま わ ち い き か つ ど う
また、地域の高齢者等がサービスの担い手側に回ることによって、地域活動
か つ せ い か こ う れ い し ゃ い け ん こ う き た い
の活性化や、高齢者の生きがいつくり、健康づくりにつながることが期待され
て います。
こ の よ う な サ ー ビ ス の り ょ う 利 用 に つ い て 、 あ な た の か ん が か た こ た 考 え 方 を お 答 え く だ さ い 。
つ ぎ 次 の う ち 、 あ 当 て は ま る こ う も く 項 目 1 つ に ○ を つ け て く だ さ い 。

- 1 ~~すでに利用している~~
2 ~~利用してみたい~~
3 ~~わからない~~
4 ~~その他（具体的に：_____）~~

そ う ご う じ ギ ゃ う
*総合事業とは
け い ど よ う し え ん か た ほ う も ん か い ご つ う し ゃ か い ご
軽度（要支援1、2）の方への訪問介護（ホームヘルプ）や通所介護
（デイサービス）は、市町村が定める基準に応じた多様な主体によ
るサービス提 供が可能となっています。サービスの利用をご希望の
か た ち か ち い き ほ う か つ し え ん そ う だ ん
方は、お近くの地域包括支援センターまでご相談ください。

ち い き ほう かつ し え ん
【地域包括支援センターについて】

問17 あなたは、「地域包括支援センター*」を知っていますか。次のうち、**当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**

- 1 知っており、相談・利用したことがある
- 2 知っているが、相談・利用したことはない
- 3 名称を聞いたことはあるが、何をしているところかは知らない
- 4 まったく知らない

1 と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

＜相談・利用したことがあるもの＞

- (1) 高齢者の健康・福祉・医療に関する様々な相談
- (2) 高齢者虐待への対応などの高齢者の権利を守るための相談や支援
- (3) 介護予防ケアプランの作成（介護予防サービスや総合事業サービスを利用するためのケアマネジメント）
- (4) 地域包括支援センターが主催する出前講座などの各種イベントへの参加
- (5) その他（具体的に： ）

* 地域包括支援センターの役割について

- ・ 高齢者の健康・福祉・医療に関する様々な相談の受付、関係機関への引継ぎ
- ・ 高齢者虐待への対応などの高齢者の権利を守る取り組み
- ・ 介護予防ケアプランの作成（介護予防ケアマネジメント）
- ・ 地域のネットワークづくり
- ・ 地域のケアマネジャーの支援 など

総合事業の説明文を記載

* 地域の支え合い（総合事業）について

軽度（要支援 1、2）の方への訪問介護（ホームヘルプ）や通所介護（デイサービス）は、市町村が定める基準に応じた多様な主体によるサービス提供が可能となっています。地域の高齢者も含む住民が担い手となり支え合い活動をしているNPO団体やボランティア等によって、例えば、ゴミ出しや電球のとりかえなどの様々な生活支援サービスを提供できるようになっています。サービスの利用をご希望の方は、お近くの地域包括支援センターまでご相談ください。

ち い き ほう かつ し え ん
【地域包括支援センターについて】

問18 あなたは、「地域包括支援センター*」を知っていますか。次のうち、**当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**

- 1 知っており、相談・利用したことがある
- 2 知っているが、相談・利用したことはない
- 3 名称を聞いたことはあるが、何をしているところかは知らない
- 4 まったく知らない

1 と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

＜相談・利用したことがあるもの＞

- (1) 高齢者の健康・福祉・医療に関する様々な相談
- (2) 高齢者虐待への対応などの高齢者の権利を守るための相談や支援
- (3) 介護予防ケアプランの作成（介護予防サービスや総合事業サービスを利用するためのケアマネジメント）
- (4) 地域包括支援センターが主催する出前講座などの各種イベントへの参加
- (5) その他（具体的に： ）

* 地域包括支援センターの役割について

- ・ 高齢者の健康・福祉・医療に関する様々な相談の受付、関係機関への引継ぎ
- ・ 高齢者虐待への対応などの高齢者の権利を守る取り組み
- ・ 介護予防ケアプランの作成（介護予防ケアマネジメント）
- ・ 地域のネットワークづくり
- ・ 地域のケアマネジャーの支援 など

こうれいしゃぎゃくたい ほう し
【高齢者虐待の防止について】

とい
問18 つぎ 次のうち、あなたが高齢者虐待に当てはまると思う項目すべてに○をつけてください。

- 1 こうれいしゃ はな 高齢者が話しかけてくるのを家族が無視する
- 2 ひつよう しょくじ はい 必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない
- 3 はい しつぱい とき ばつ 排せつの失敗をした時、罰として裸にして放置する
- 4 こうれいしゃ ねんきん よきん ほんにん い し はん 高齢者の年金や預金を本人の意思に反して家族が使う
- 5 にちじょうせいかつ ひつよう きんせん かぞく こうれいしゃ わた 日常生活に必要な金銭を家族が高齢者に渡さない
- 6 た ぐたいてき その他（具体的に： ）
- 7 わからない

こうれいしゃぎゃくたい ほう し
【高齢者虐待の防止について】

とい
問19 つぎ 次のうち、あなたが高齢者虐待に当てはまると思う項目すべてに○をつけてください。

- 1 こうれいしゃ はな 高齢者が話しかけてくるのを家族が無視する
- 2 ひつよう しょくじ はい 必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない
- 3 はい しつぱい とき ばつ 排せつの失敗をした時、罰として裸にして放置する
- 4 こうれいしゃ ねんきん よきん ほんにん い し はん 高齢者の年金や預金を本人の意思に反して家族が使う
- 5 にちじょうせいかつ ひつよう きんせん かぞく こうれいしゃ わた 日常生活に必要な金銭を家族が高齢者に渡さない
- 6 た ぐたいてき その他（具体的に： ）
- 7 わからない

【認知症について】

問19 現在、**全国**の高齢者の約**7**人に1人が認知症と推計されています。このように認知症はだれもがなりうるものであり、家族や友人が認知症になることなどを含め、多くの人にとって認知症は身近なものになっています。

あなたは、認知症、あるいは認知症の人に対してどのような考えをおもちですか。次のうち、**当てはまる項目すべてに○をつけてください。**

選択肢を修正

- 自分が認知症になっても、**身近な人の助けや、~~居宅サ~~ビスを受けながら、~~自~~自宅での生活を続けたい**
- 自分が認知症になれば、**自宅~~で生活を続ける~~よりも、病院や施設に入所したい**
- 自分が認知症になっても、**近所の~~人~~周囲には~~あまり~~知られたくない**
- 認知症になっても、その人の意思はできる限り尊重されるべきだ
- 身近に認知症の人がいたら、お世話をしてあげたい
- 認知症の人に、どのように接したらよいかわからない
- ~~7 認知症の人とは、~~今関わりがない~~~~**
- その他（具体的に：_____）

国の認知症施策推進基本計画における重点目標のアウトカム指標をもとにした質問を新規追加

問20 認知症になってからも住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けられる地域づくりも重要となっています。

あなたのお住いの地域の状況について、あなたが認知症になった場合に、次のうち**当てはまると思われる項目すべてに○をつけてください。**

- 趣味など、自分らしい活動が続けられる場がある
- 地域で役割を持った活動に参加できる環境がある
- 自分の思いを伝えることができる家族や友人がいる、または、地域のコミュニティがある
- 希望に沿った保健医療サービス及び福祉サービスを受けやすい環境が整っている
- 1～4に該当なし

【認知症について】

問20 現在、高齢者の約6人に1人が認知症と推計されています。このように認知症

はだれもがなりうるものであり、家族や友人が認知症になることなどを含め、多くの人にとって認知症は身近なものになっています。

あなたは、認知症、あるいは認知症の人に対してどのような考えをおもちですか。次のうち、**当てはまる項目すべてに○をつけてください。**

- 自分が認知症になったら、身近な人の助けや、居宅サービスを受けながら、自宅での生活を続けたい
- 自分が認知症になったら、自宅で生活を続けるよりも、病院や施設に入所させてほしい
- 自分が認知症になったら、近所の人にはあまり知られたくない
- 認知症になっても、その人の意思はできる限り尊重されるべきだ
- 身近に認知症の人がいたら、お世話をしてあげたい
- 認知症の人に、どのように接したらよいかわからない
- 認知症の人とは、今関わりがない
- その他（具体的に：_____）

新規追加

問21 認知症のことを正しく理解し、認知症の人やその家族の応援者となる「認知症サポーター*」が全国で多数養成されています。「認知症サポーター」は、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で認知症の人やその家族の方の見守りや手助けをする活動を行っています。

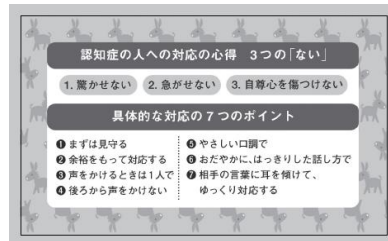
あなたは、「認知症サポーター」の活動を知っていますか。次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 「認知症サポーター」の活動内容について知っている
- 「認知症サポーター」の名前は知っている
- 「認知症サポーター」のことは知らない

問21-2 「認知症サポーター」の活動について、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 「認知症サポーター」の役割は重要だと思う
- 「認知症サポーター」になってみたいと思う
- すでに「認知症サポーター」として活動している
- 「認知症サポーター」養成講座は受講したが活動していない
- 「認知症サポーター」の手助けを受けたことがある
- ~~「認知症サポーター」の手助けを受けたことはない~~
- その他（ ）

*認知症サポーターについて
認知症サポーターには、手首につけるオレンジリングや、オレンジのロバのバッチ、オレンジのロバのカードなどを配付しています。



*記載の認知症サポーターカードは大阪府の認知症サポーターカードです。各市町村等で配付しているものとは異なります。

問21 認知症のことを正しく理解し、認知症の人やその家族の応援者となる「認知症サポーター*」が全国で多数養成されています。「認知症サポーター」は、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で認知症の人やその家族の方の見守りや手助けをする活動を行います。

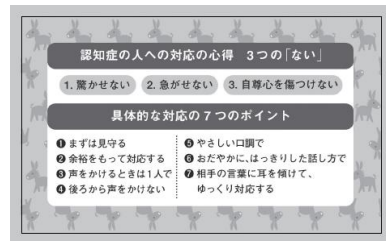
あなたは、「認知症サポーター」の活動を知っていますか。次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 「認知症サポーター」の活動内容について知っている
- 「認知症サポーター」の名前は知っている
- 「認知症サポーター」のことは知らない

問21-2 「認知症サポーター」の活動について、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 「認知症サポーター」の役割は重要だと思う
- 「認知症サポーター」になってみたいと思う
- すでに「認知症サポーター」として活動している
- 「認知症サポーター」養成講座は受講したが活動していない
- 「認知症サポーター」の手助けを受けたことがある
- 「認知症サポーター」の手助けを受けたことはない
- その他（ ）

*認知症サポーターについて
認知症サポーターには、手首につけるオレンジリングや、オレンジのロバのバッチ、オレンジのロバのカードなどを配付しています。



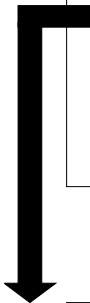
*記載の認知症サポーターカードは大阪府の認知症サポーターカードです。各市町村等で配付しているものとは異なります。

とい
問22 せいねんこうけんせいど にんちしょうこうれいしゅ はんだんのうりよく じゅうぶん かた にちじょうせいかつ
成年後見制度は、認知症高齢者など判断能力が十分でない方が、日常生活

において不利益を受けることのないよう、本人の権利を守り援助する制度です。

あなたは、成年後見制度について知っていますか。次のうち、**当てはまる項目**

1つに○をつけてください。

- 
- 1 すで りよう 既に利用している
 - 2 ひつよう 必要になれば今後利用したい
 - 3 し 知っているが、利用したいと思わない
 - 4 き 聞いたことはあるが、内容までは知らない
 - 5 まったく知らない

3と答えた方は、次のうち、**当てはまる項目すべてに○をつけてください。**

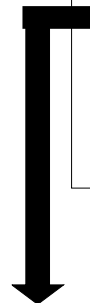
- ＜利用したいと思わない理由＞
- (1) せいど 制度がわかりづらいから
 - (2) せいど りよう 制度を利用する際の手続きが大変だから
 - (3) ひようふたん 費用負担があるから
 - (4) だれ こうけんにん 誰が後見人になるか不安だから (他人に財産状況・生活状況を知ら
れたくないから)
 - (5) せいどじたい はんだい 制度自体に反対だから
 - (6) その他 ()

とい
問22 せいねんこうけんせいど にんちしょうこうれいしゅ はんだんのうりよく じゅうぶん かた にちじょうせいかつ
成年後見制度は、認知症高齢者など判断能力が十分でない方が、日常生活

において不利益を受けることのないよう、本人の権利を守り援助する制度です。

あなたは、成年後見制度について知っていますか。次のうち、**当てはまる項目**

1つに○をつけてください。

- 
- 1 すで りよう 既に利用している
 - 2 ひつよう 必要になれば今後利用したい
 - 3 し 知っているが、利用したいと思わない
 - 4 き 聞いたことはあるが、内容までは知らない
 - 5 まったく知らない

3と答えた方は、次のうち、**当てはまる項目すべてに○をつけてください。**

- ＜利用したいと思わない理由＞
- (1) せいど 制度がわかりづらいから
 - (2) せいど りよう 制度を利用する際の手続きが大変だから
 - (3) ひようふたん 費用負担があるから
 - (4) だれ こうけんにん 誰が後見人になるか不安だから (他人に財産状況・生活状況を知ら
れたくないから)
 - (5) せいどじたい はんだい 制度自体に反対だから
 - (6) その他 ()

【日常生活の状況について】

問23 あなたは、日々充実感をもって生活をおくっていますか。次のうち、
当てはまる項目 1 つに○をつけてください。

- 1 たいへん充実感がある
- 2 どちらかという充実感がある
- 3 どちらかという充実感がない
- 4 まったく充実感がない

問24 あなたが、現在、生きがいを感じていることはどのようなことですか。
次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 1 仕事
- 2 趣味の活動
- 3 学習や教養を高めるための活動
- 4 ボランティア活動・地域活動
- 5 スポーツ活動、健康づくり
- 6 友人・知人との交流
- 7 孫や子ども、若者などとの交流
- 8 SNS*を活用した交流
- 9 その他（具体的に： ）
- 10 特にない

* SNS (social networking service) について
Facebook、X (旧Twitter)、LINE、Instagram など、インターネット上の
会員制サービスの一種。友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段
や、新たな人間関係を構築するための場を提供する。

【日常生活の状況について】

問23 あなたは、日々充実感をもって生活をおくっていますか。次のうち、
当てはまる項目 1 つに○をつけてください。

- 1 たいへん充実感がある
- 2 どちらかという充実感がある
- 3 どちらかという充実感がない
- 4 まったく充実感がない

問24 あなたが、現在、生きがいを感じていることはどのようなことですか。
次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 1 仕事
- 2 趣味の活動
- 3 学習や教養を高めるための活動
- 4 ボランティア活動・地域活動
- 5 スポーツ活動、健康づくり
- 6 友人・知人との交流
- 7 孫や子ども、若者などとの交流
- 8 SNS*を活用した交流
- 9 その他（具体的に： ）
- 10 特にない

* SNS (social networking service) について
Facebook、Twitter、LINE、Instagram など、インターネット上の会員制サ
ービスの一種。友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段や、新たな
人間関係を構築するための場を提供する。

とい
問25 あなたは、日^ひ々^びの暮^くらし向^むきについてどのように感^{かん}じていますか。
次^{つぎ}のうち、当^あてはまる項^{こう}目^{もく} 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|---|------------------------|---|----------------------|
| 1 | たいへんゆとりがある | 2 | ややゆとりがある |
| 3 | 普通 ^{ふつう} である | 4 | やや苦 ^{くる} しい |
| 5 | たいへん苦 ^{くる} しい | | |

とい
問26 あなたは、現^{げん}在^{ざい}、日^に常^{じょう}生^{せい}活^{かつ}でどのような不^ふ安^{あん}や悩^{なや}みを抱^{かか}えていますか。
次^{つぎ}のうち、当^あてはまる項^{こう}目^{もく} すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|---|---|
| 1 | 人間 ^{にんげん} 関 ^{かん} 係 ^{けい} （家 ^か 族 ^{ぞく} 、隣 ^{となり} 近 ^{きん} 所 ^{じょ} 、友 ^{ゆう} 人 ^{じん} など）のこと | |
| 2 | 話 ^{はな} し相 ^あ 手 ^{いて} がいないこと | |
| 3 | 自 ^じ 分 ^{ぶん} の健 ^{けん} 康 ^{こう} 状 ^{じょう} 態 ^{たい} や生 ^{せい} 活 ^{かつ} 習 ^{しゅう} 慣 ^{かん} 病 ^{びょう} などの病 ^{びょう} 気 ^き のこと | |
| 4 | 新^{しん}型^{がた}コ^こロ^ろナ^なウ^うイ^いル^るス^す等^{とう}感^{かん}染^{せん}症^{しょう}に感^{かん}染^{せん}するこ | コロナは、5類感染症へ移行しており、政府においても積極的な感染防止対策は行われていないことから、選択肢より削除 |
| 4 | 自 ^じ 分 ^{ぶん} の介 ^{かい} 護 ^ご のこと | |
| 5 | 身 ^み 近 ^{ぢか} な家 ^か 族 ^{ぞく} の健 ^{けん} 康 ^{こう} 状 ^{じょう} 態 ^{たい} や病 ^{びょう} 気 ^き のこと | |
| 6 | 身 ^み 近 ^{ぢか} な家 ^か 族 ^{ぞく} の介 ^{かい} 護 ^ご のこと | |
| 7 | 通 ^{つう} 知 ^ち やお知 ^し らせ、情 ^{じょう} 報 ^{ほう} がわかないこと | |
| 8 | 生 ^{せい} 活 ^{かつ} 費 ^ひ や財 ^{ざい} 産 ^{さん} のこと | |
| 9 | 家 ^か 事 ^じ のこと | |
| 11 | 新^{しん}型^{がた}コ^こロ^ろナ^なウ^うイ^いル^るス^す等^{とう}感^{かん}染^{せん}症^{しょう}による暮^くらしへ^への影^{えい}響^{きょう}のこと | |
| | （具^ぐ体^{たい}的^{てき}に：_____） | |
| 10 | そ ^た の他 ^た （具 ^ぐ 体 ^{たい} 的 ^{てき} に：_____） | |
| 11 | 特 ^{とく} にない | |

とい
問25 あなたは、日^ひ々^びの暮^くらし向^むきについてどのように感^{かん}じていますか。
次^{つぎ}のうち、当^あてはまる項^{こう}目^{もく} 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|---|------------------------|---|----------------------|
| 1 | たいへんゆとりがある | 2 | ややゆとりがある |
| 3 | 普通 ^{ふつう} である | 4 | やや苦 ^{くる} しい |
| 5 | たいへん苦 ^{くる} しい | | |

とい
問26 あなたは、現^{げん}在^{ざい}、日^に常^{じょう}生^{せい}活^{かつ}でどのような不^ふ安^{あん}や悩^{なや}みを抱^{かか}えていますか。
次^{つぎ}のうち、当^あてはまる項^{こう}目^{もく} すべてに○をつけてください。

- | | | |
|----|--|--|
| 1 | 人間 ^{にんげん} 関 ^{かん} 係 ^{けい} （家 ^か 族 ^{ぞく} 、隣 ^{となり} 近 ^{きん} 所 ^{じょ} 、友 ^{ゆう} 人 ^{じん} など）のこと | |
| 2 | 話 ^{はな} し相 ^あ 手 ^{いて} がいないこと | |
| 3 | 自 ^じ 分 ^{ぶん} の健 ^{けん} 康 ^{こう} 状 ^{じょう} 態 ^{たい} や生 ^{せい} 活 ^{かつ} 習 ^{しゅう} 慣 ^{かん} 病 ^{びょう} などの病 ^{びょう} 気 ^き のこと | |
| 4 | 新 ^{しん} 型 ^{がた} コ ^こ ロ ^ろ ナ ^な ウ ^う イ ^い ル ^る ス ^す 等 ^{とう} 感 ^{かん} 染 ^{せん} 症 ^{しょう} に感 ^{かん} 染 ^{せん} するこ | |
| 5 | 自 ^じ 分 ^{ぶん} の介 ^{かい} 護 ^ご のこと | |
| 6 | 身 ^み 近 ^{ぢか} な家 ^か 族 ^{ぞく} の健 ^{けん} 康 ^{こう} 状 ^{じょう} 態 ^{たい} や病 ^{びょう} 気 ^き のこと | |
| 7 | 身 ^み 近 ^{ぢか} な家 ^か 族 ^{ぞく} の介 ^{かい} 護 ^ご のこと | |
| 8 | 通 ^{つう} 知 ^ち やお知 ^し らせ、情 ^{じょう} 報 ^{ほう} がわかないこと | |
| 9 | 生 ^{せい} 活 ^{かつ} 費 ^ひ や財 ^{ざい} 産 ^{さん} のこと | |
| 10 | 家 ^か 事 ^じ のこと | |
| 11 | 新 ^{しん} 型 ^{がた} コ ^こ ロ ^ろ ナ ^な ウ ^う イ ^い ル ^る ス ^す 等 ^{とう} 感 ^{かん} 染 ^{せん} 症 ^{しょう} による暮 ^く らしへ ^へ の影 ^{えい} 響 ^{きょう} のこと | |
| | （具 ^ぐ 体 ^{たい} 的 ^{てき} に：_____） | |
| 12 | そ ^た の他 ^た （具 ^ぐ 体 ^{たい} 的 ^{てき} に：_____） | |
| 13 | 特 ^{とく} にない | |

とい
問27 あなたが、現在、自分自身で日常生活上の動作をする場合に、困難を感じ
ているものはありますか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてくだ
さい。

- 1 食事の準備（調理、片付け等）
しょくじ じゅんび ちょうり かつづ とう
- 2 買い物、掃除、洗濯などの家事
か もの そうじ せんたく か じ
- 3 金銭管理や生活面に必要な手続き
きんせんかんり せいかつめん ひつよう てつづ
- 4 入浴・洗身
にゆうよく せんしん
- 5 身だしなみ（洗顔、歯磨き等）
み せんがん はみが とう
- 6 衣類の着脱
いるい ちゃくだつ
- 7 外出
がいしゅつ
- 8 服薬
ふくやく
- 9 その他（具体的に：
た ぐたいてき
- 10 特に困難は感じない
とく こんなん かん

問28 あなたは、病院や診療所などの医療機関にどの程度かかっていますか。

次のうち、**当てはまる項目 1 つ**に○をつけてください。

- 1 ほほ毎日、どこかに通院している
- 2 3日に1回ぐらいは通院している
- 3 週に1回ぐらいは通院している
- 4 月に1〜3回ぐらいは通院している
- 5 半年に1回ぐらいは通院している
- 6 ほとんど、通院していない
- 7 訪問診療*を受けている

＊^{ほうもんしんりょう}訪問診療について

けいぞく いりょう ひつよう しゅべい しょうびょうとう つういん で き ひと
 継続して医療にかかる必要があるが、疾病、傷病等のため通院が出来ない人に
 たい し い し けいかくてき ほうしゅん ていきょう いりょうこうい い きゅうへん じどう かんしゃ
 対し、医師が計画的に訪問して提供する医療行為を言います。急変時等に患者の
 ようせい しんりょう き おうしん あ ざいたくいりょう い
 要請により診療に来てもらう「往診」と合わせて、「在宅医療」と言います。

問27 あなたが、現在、自分自身で日常生活上の動作をする場合に、困難を感じているものはありますか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 1 食事の準備（調理、片付け等）
しょくじ じゅんび ちょうり かたづ とう
- 2 買い物、掃除、洗濯などの家事
か もの そうじ せんたく か じ
- 3 金銭管理や生活面に必要な手続き
きんせんかんり せいかつめん ひつよう てつづ
- 4 入浴・洗身
にゅうよく せんしん
- 5 身だしなみ（洗顔、歯磨き等）
み せんがん はみが とう
- 6 衣類の着脱
いるい ちやくだつ
- 7 外出
がいしゅつ
- 8 服薬
ふくやく
- 9 その他（具体的に：
た ぐたいてき
- 10 特に困難は感じない
とく こんなん かん

問28 あなたは、病院や診療所などの医療機関にどの程度かかっていますか。次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 ほほ毎日、どこかに通院つういんしている
- 2 3日かに1回かいぐらいいは通院つういんしている
- 3 週しゅうに1回かいぐらいいは通院つういんしている
- 4 月つきに1~3回かいぐらいいは通院つういんしている
- 5 半年はんとしに1回かいぐらいいは通院つういんしている
- 6 ほとんど、通院つういんしていない
- 7 訪問診療ほうもんしんりょう*うを受けている

＊訪問診療について

けいぞく いりょう ひつよう しゅべい しょうびょうとう つういん で き ひと
継続して医療にかかる必要があるが、疾病、傷病等のため通院が出来ない人に
たい い し けいかくてき ほうもん ていきょう いりようこうい い きゅうへん しとう かんじゃ
対し、医師が計画的に訪問して提供する医療行為を言います。急変時等に患者の
ようせい しんりょう き おうしん あ ざいたくいりょう い
要請により診療に来てもらう「往診」と合わせて、「在宅医療」と言います。

問29 あなたは、今後、自分で身の回りのことができなくなった場合や、人生の最期を迎える時にどのような暮らしをおくりたいですか。次のうち、**当てはまる項目 1 つ**に○をつけてください。

- 1 自宅で、介護サービスを受けずに、家族などの介護を受けて暮らしたい
- 2 自宅で、介護サービスを受けて暮らしたい
- 3 「認知症高齢者グループホーム」などの地域に密着したサービスを受けて暮らしたい
- 4 「有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」などの高齢者向け住宅に入居して暮らしたい
- 5 「特別養護老人ホーム」などの介護保険施設に入所して暮らしたい
- 6 医療機関に入院したい
- 7 わからない

問30 あなたは、自宅で療養しながら、最期まで過ごすことができると思いますか。次のうち、**当てはまる項目 1 つ**に○をつけてください。

- 1 できると思う
- 2 難しいと思う
- 3 わからない → **3と答えた方は、次のページにお進みください。**

2と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

＜難しいと思う理由＞

- (1) 介護してくれる家族に負担がかかる
- (2) 家族の理解が得られない
- (3) **介護・看護**をしてくれる**人**がいない
- (4) 住まいの環境が整っていない
- (5) 症状が急に悪くなったときに不安がある
- (6) 経済的に負担が大きい
- (7) 訪問診療をする医師が見つからない
- (8) 訪問看護をする看護師が見つからない
- (9) **ホームヘルパーの訪問など、居宅サービスを十分に受けられない**
- (10) その他（具体的に： ）

選択肢の順番を変更

選択肢を修正

問29 あなたは、今後、自分で身の回りのことができなくなった場合や、人生の最期を迎える時にどのような暮らしをおくりたいですか。次のうち、**当てはまる項目 1 つ**に○をつけてください。

- 1 自宅で、介護サービスを受けずに、家族などの介護を受けて暮らしたい
- 2 自宅で、介護サービスを受けて暮らしたい
- 3 「認知症高齢者グループホーム」などの地域に密着したサービスを受けて暮らしたい
- 4 「有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」などの高齢者向け住宅に入居して暮らしたい
- 5 「特別養護老人ホーム」などの介護保険施設に入所して暮らしたい
- 6 医療機関に入院したい
- 7 わからない

問30 あなたは、自宅で療養しながら、最期まで過ごすことができると思いますか。次のうち、**当てはまる項目 1 つ**に○をつけてください。

- 1 できると思う
- 2 難しいと思う
- 3 わからない

2と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

＜難しいと思う理由＞

- (1) 介護してくれる家族に負担がかかる
- (2) 家族の理解が得られない
- (3) 住まいの環境が整っていない
- (4) 症状が急に悪くなったときに不安がある
- (5) 経済的に負担が大きい
- (6) 訪問診療をする医師が見つからない
- (7) 訪問看護をする看護師が見つからない
- (8) 介護・看護をしてくれる**人**がいない
- (9) 居宅サービスが十分でない
- (10) その他（具体的に： ）

前回調査では, 選択肢 3 “わからない” の
回答が 4 割と多かったので、理由を確認
するための質問を追加

➡ 3 と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

<医療や介護を受けながら、自宅で最期まで過ごすことができるかどうか
わからないと思う理由>
(1) 経済的に将来の見通しが立てられない
(2) 家族の状況がわからない
(3) 十分な医療や介護サービスを受けることができるかわからない
(4) 買い物や生活のできる環境があるか街の状況がわからない
(5) 考えたことがない
(6) その他（具体的に：)

新規追加

問31 現在、ボランティア活動は、災害時の支援や支援が必要な方へのサポートだけでなく、「地域での見守り」「居場所づくり」など、内容や担い手の裾野は広がっています。

あなたは、ボランティア活動に参加したいと思いますか。当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 既に活動している
- 2 今後、活動してみたい
- 3 ボランティア活動に関心はあるが、どうやって始めたらいいかわからない
- 4 ボランティア活動に関心がない
- 5 その他（具体的に： ）

1と答えた方は、次のうち、もっとも当てはまる項目1つに○をつけてください。

＜ボランティア活動をはじめたきっかけ＞

- (1) 知人・友人からのすすめ
- (2) ボランティア団体の広報物（チラシなど）を見て
- (3) ボランティア活動に参加したいと思い、自らボランティア団体やボランティアセンター等を探して相談した
- (4) 地域のゴミ拾いや見守りなど、個人でできることからやり始めた
- (5) 元々は参加者（利用者）だったが、途中で運営に携わるようになった
- (6) 行政等が主催する養成講座等に参加後、ボランティア団体を紹介された
- ~~(7) ボランティア活動に参加したいと思い、自らボランティアセンター等に相談した~~
- (7) 有償活動・有償サービス（いわゆる“有償ボランティア”を含む）だから
- (8) その他（具体的に： ）

選択肢（3）と（7）を統合

いわゆる有償ボランティアにかかる選択肢を追加

問31 現在、ボランティア活動は、災害時の支援や支援が必要な方へのサポートだけでなく、「地域での見守り」「居場所づくり」など、内容や担い手の裾野は広がっています。

あなたは、ボランティア活動に参加したいと思いますか。当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 既に活動している
- 2 今後、活動してみたい
- 3 ボランティア活動に関心はあるが、どうやって始めたらいいかわからない
- 4 ボランティア活動に関心がない
- 5 その他（具体的に： ）

1と答えた方は、次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

＜ボランティア活動をはじめたきっかけ＞

- (1) 知人・友人からのすすめ
- (2) ボランティア団体の広報物（チラシなど）を見て
- (3) ボランティア活動に参加したいと思い、自らボランティア団体等を探した
- (4) 地域のゴミ拾いや見守りなど、個人でできることからやり始めた
- (5) 元々は参加者（利用者）だったが、途中で運営に携わるようになった
- (6) 行政等が主催する養成講座等に参加後、ボランティア団体を紹介された
- (7) ボランティア活動に参加したいと思い、自らボランティアセンター等に相談した
- (8) その他（具体的に： ）

とい
問32 あなたが自分で外出する頻度について、当てはまる項目すべてに○をつけて

ください。

(記入例) 1 仕事
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

1 仕事
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

2 買い物
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

見にくいためレイアウト変更
⇒改行スペース追加

3 外食(喫茶店などの軽食も含む)
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

4 散歩
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

5 孫の世話や、子ども、親せき、友人を訪問する用事
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

6 外出を伴う文化系の趣味・娯楽(映画鑑賞、観光、カラオケ等の娯楽関係含む)
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

7 スポーツ系の趣味・娯楽(競技場でのスポーツ観戦含む)
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

8 ボランティア活動・地域活動
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

(※次ページへ続きます。)

とい
問32 あなたが自分で外出する頻度について、当てはまる項目すべてに○をつけて

ください。

(記入例) 1 仕事
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

1 仕事
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

2 買い物
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

3 外食(喫茶店などの軽食も含む)
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

4 散歩
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

5 孫の世話や、子ども、親せき、友人を訪問する用事
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

6 外出を伴う文科系の趣味・娯楽(映画鑑賞、観光、カラオケ等の娯楽関係含む)
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

7 スポーツ系の趣味・娯楽(競技場でのスポーツ観戦含む)
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

8 ボランティア活動・地域活動
週に4回以上・週に2～3回程度・週に1回程度・月に1～3回程度・ほとんどない

2と答えた方は、次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

＜主な移動手段＞

- (1) 徒歩
- (2) 車いす(電動車いす)
- (3) 自転車
- (4) 自分で自動車やバイクを運転
- (5) 公共交通機関
- (6) 家族が運転する自動車やタクシー
- (7) 自分では移動手段を持たない
- (8) 住民主体の移動サービス
- (9) その他(具体的に:)



＜買い物へ行くときの主な移動手段＞

- (1) 徒歩 とほ
- (2) 車いす (電動 車いす) くるま でんどうくるま
- (3) 自転車 じてんしゃ
- (4) 自分で自動車やバイクを運転 じぶん じどうしゃ うんてん
- (5) 公共交通機関 こうきょうこうつうきかん
- (6) 家族が運転する自動車やタクシー かぞく うんてん じどうしゃ
- (7) 自分では移動手段を持たない じぶん いどうしゅだん も
- (8) 住民主体の移動サービス じゅうみんしゅたい いどう
- (9) その他 (具体的に: た ぐたいてき)

ちいき あんぜん あんしん
【地域における安全・安心について】

問33 あなたがお住まいの地域で生活する際に、周りから必要な手助けを受けることができるなど、安心して暮らすことができると感じていますか。次のうち、**当てはまる項目 1 つに○をつけてください。**

- 1 ^{あんしん}安心して暮らすことができる
- 2 どちらかというと^{あんしん}安心して暮らすことができる
- 3 どちらかというと^{あんしん}安心して暮らすことができない
- 4 まったく^{あんしん}安心して暮らすことができない

ち い き あんせん あんしん
【地域における安全・安心について】

問33 ^すあなたが^{ちいき}お住まいの^{せいかつ}地域で^{さい}生活する^{まわ}際に、^{ひつよう}周りから^{てだす}必要な^う手助けを受けることが
できるなど、^{あんしん}安心して^く暮らす^{かん}ことができる^{つぎ}と感じていますか。次のうち、
^あ当てはまる^{こうもく}項目 1 つに○をつけてください。

- 1 ^{あんしん}安心して暮らすことができる
- 2 どちらかというと^{あんしん}安心して暮らすことができる
- 3 どちらかというと^{あんしん}安心して暮らすことができない
- 4 まったく^{あんしん}安心して暮らすことができない

問34
あなたが、困ったことや不安なことを相談できる相手はどのような人ですか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 家族・親類
- 隣近所の人、自治会、町内会の人
- 知人・友人
- かかりつけの医師（歯科を含む）
- かかりつけの薬局
- 民生委員
- ケアマネジャー
- 市町村の職員
- 地域包括支援センターの職員
- 市町村社会福祉協議会の職員
- 隣保館や老人福祉センターなどの相談員
- コミュニティソーシャルワーカー（CSW*）
- 介護サービス事業所や施設の職員など（ホームヘルパー等）
- 介護サービス相談員*
- 生活支援コーディネーター*
- その他（具体的に：_____）
- 特にいない

＊コミュニティソーシャルワーカー（CSW）について
 一人暮らし高齢者、障がい者など福祉的な支援を要する方々からの相談に応じ、必要なサービスや機関へつなぎ、解決を図る取組みを行う福祉の専門職のことです。

＊介護サービス相談員について
 介護サービスの提供の場を訪ね、サービス利用者の話を伺い、相談に応じる等の活動を行う人です。利用者の疑問や不満、不安の解消を図るとともに、介護サービスの質的な向上を図ります。

＊生活支援コーディネーターについて
 生活支援コーディネーターは、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的に、地域の困りごとや社会資源を把握し、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす役割を担っています。

問34
あなたが、困ったことや不安なことを相談できる相手はどのような人ですか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 家族・親類
- 隣近所の人、自治会、町内会の人
- 知人・友人
- かかりつけの医師（歯科を含む）
- かかりつけの薬局
- 民生委員
- ケアマネジャー
- 市町村の職員
- 地域包括支援センターの職員
- 市町村社会福祉協議会の職員
- 隣保館や老人福祉センターなどの相談員
- コミュニティソーシャルワーカー（CSW*）
- 介護サービス事業所や施設の職員など（ホームヘルパー等）
- 介護サービス相談員*
- 生活支援コーディネーター*
- その他（具体的に：_____）
- 特にいない

＊コミュニティソーシャルワーカー（CSW）について
 一人暮らし高齢者、障がい者など福祉的な支援を要する方々からの相談に応じ、必要なサービスや機関へつなぎ、解決を図る取組みを行う福祉の専門職のことです。

＊介護サービス相談員について
 介護サービスの提供の場を訪ね、サービス利用者の話を伺い、相談に応じる等の活動を行う人です。利用者の疑問や不満、不安の解消を図るとともに、介護サービスの質的な向上を図ります。

＊生活支援コーディネーターについて
 生活支援コーディネーターは、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的に、地域の困りごとや社会資源を把握し、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす役割を担っています。

とい
問35 ちい き こうれいしゃ たが ささ あ なに
地域で高齢者が互いに支え合うことをめざすとすれば、あなたは、何が
できますか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 1 ほか こうれいしゃ はな あいて
他の高齢者の話し相手
- 2 ほか こうれいしゃ にちようひん か もの だ てつだ
他の高齢者の日用品の買い物やゴミ出しの手伝い
- 3 ほか こうれいしゃ がいしゅつ し つ そ
他の高齢者の外出時の付き添い
- 4 ひ とり ぐ こうれいしゃ こえ あん びかくにん
一人暮らしの高齢者などへの声かけ（安否確認）
- 5 きんじょ こま こうれいしゃ ぐたいてき かだい そうだんき かん し
近所で困っている高齢者の具体的な課題を相談機関に知らせる
- 6 ろうじん ちい き つど ちい きかつどう せっきよくてき さんか
老人クラブや地域の集いなどの地域活動に積極的に参加する
- 7 くるま そうげい こうれいしゃ いどうしえん
車での送迎など高齢者の移動支援
- 8 その他（具体的に： ）
- 9 とく
特にない

とい
問36 あなたは、じしん たいふう 自然災害があったとき、ひなんじょ
避難所などへ、どう逃げ
るか、考 えていますか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてくださ
い。

- 1 じぶん に
自分で逃げるができる
- 2 か そく しんるい たす き おち
家族・親類が助けに来てくれると思う
- 3 ふだん となりきんじょ ひと じち かい ちょうないかい ひと たす
普段からつきあいのある 隣 近所の人、自治会、町内会の人が助けてくれる
と思う
- 4 しちょうそんやくば そうだん ひなんこうどうようしえんしゃしえんけいかく とうろくせいど たす
市町村役場と相談して「避難行動要支援者支援計画（登録制度）＊」で助けて
くれるよう登録している
- 5 しせつ しょくいん たす
施設の職 員が助けてくれる
- 6 ボランティアのひと たす
ボランティアの人が助けてくれると思う
- 7 た ぐたいてき
その他（具体的に： ）
- 8 かんが
考えたことがない

ひなんこうどうようしえんしゃしえんけいかく とうろくせいど
＊避難行動要支援者支援計画（登録制度）について

しちょうそん さいがい とき えんご よう こうれいしゃ しょう しゅ とうろく ひなんじょ
市町村が、災害があった時に援護を要する高齢者や 障 がい者などを登録し、避難所へ
ゆうどう あん びかくにん えんかつ おこな ひとり つく けいかく
の誘導や安否確認などを円滑に 行 えるよう一人ひとりにあわせて作った計画、またはそ
の制度のことをいいます。

とい
問35 ちい き こうれいしゃ たが ささ あ なに
地域で高齢者が互いに支え合うことをめざすとすれば、あなたは、何が
できますか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 1 ほか こうれいしゃ はな あいて
他の高齢者の話し相手
- 2 ほか こうれいしゃ にちようひん か もの だ てつだ
他の高齢者の日用品の買い物やゴミ出しの手伝い
- 3 ほか こうれいしゃ がいしゅつ し つ そ
他の高齢者の外出時の付き添い
- 4 ひ とり ぐ こうれいしゃ こえ あん びかくにん
一人暮らしの高齢者などへの声かけ（安否確認）
- 5 きんじょ こま こうれいしゃ ぐたいてき かだい そうだんき かん し
近所で困っている高齢者の具体的な課題を相談機関に知らせる
- 6 ろうじん ちい き つど ちい きかつどう せっきよくてき さんか
老人クラブや地域の集いなどの地域活動に積極的に参加する
- 7 くるま そうげい こうれいしゃ いどうしえん
車での送迎など高齢者の移動支援
- 8 その他（具体的に： ）
- 9 とく
特にない

とい
問36 あなたは、じしん たいふう 自然災害があったとき、ひなんじょ
避難所などへ、どう逃げ
るか、考 えていますか。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてくださ
い。

- 1 じぶん に
自分で逃げるができる
- 2 か そく しんるい たす き おち
家族・親類が助けに来てくれると思う
- 3 ふだん となりきんじょ ひと じち かい ちょうないかい ひと たす
普段からつきあいのある 隣 近所の人、自治会、町内会の人が助けてくれる
と思う
- 4 しちょうそんやくば そうだん ひなんこうどうようしえんしゃしえんけいかく とうろくせいど たす
市町村役場と相談して「避難行動要支援者支援計画（登録制度）＊」で助けて
くれるよう登録している
- 5 しせつ しょくいん たす
施設の職 員が助けてくれる
- 6 ボランティアのひと たす
ボランティアの人が助けてくれると思う
- 7 た ぐたいてき
その他（具体的に： ）
- 8 かんが
考えたことがない

ひなんこうどうようしえんしゃしえんけいかく とうろくせいど
＊避難行動要支援者支援計画（登録制度）について

しちょうそん さいがい とき えんご よう こうれいしゃ しょう しゃ とうろく ひなんじょ
市町村が、災害があった時に援護を要する高齢者や 障 がい者などを登録し、避難所へ
ゆうどう あん びかくにん えんかつ おこな ひとり つく けいかく
の誘導や安否確認などを円滑に 行 えるよう一人ひとりにあわせて作った計画、またはそ
の制度のことをいいます。

じょうほうしゅうしゅう
【情報収集について】

とい
問37 あなたが趣味やサークル活動、介護や生活支援などの行政サービスの情報
収集手段として利用するものは何ですか。
それぞれについて、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

＜趣味やサークル活動について＞

- 1 家族、友人、隣近所の人、自治会、町内会の人との会話
- 2 大阪府や市町村のホームページ
- 3 府政だよりや市町村の広報誌
- 4 役場や図書館などの公共施設に配架されているチラシや冊子
- 5 役場や公共施設の窓口担当者
- 6 地域包括支援センターの担当者
- 7 食品スーパーや商業施設などに配架されているチラシやフリーペーパー
- 8 駅などの交通機関に配架されているチラシやフリーペーパー
- 9 行政機関のメールマガジン
- 10 テレビ、新聞、ラジオ
- 11 インターネット検索（スマートフォンなど）名称変更
- 12 SNS（Facebook、~~エックス~~（旧Twitter）、LINE、Instagram など）
- 13 その他（具体的に： ）
- 14 情報収集は行っていない

（※次ページへ続きます。）

じょうほうしゅうしゅう
【情報収集について】

とい
問37 あなたが趣味やサークル活動、介護や生活支援などの行政サービスの情報
収集手段として利用するものは何ですか。
それぞれについて、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

＜趣味やサークル活動について＞

- 1 家族、友人、隣近所の人、自治会、町内会の人との会話
- 2 大阪府や市町村のホームページ
- 3 府政だよりや市町村の広報誌
- 4 役場や図書館などの公共施設に配架されているチラシや冊子
- 5 役場や公共施設の窓口担当者
- 6 地域包括支援センターの担当者
- 7 食品スーパーや商業施設などに配架されているチラシやフリーペーパー
- 8 駅などの交通機関に配架されているチラシやフリーペーパー
- 9 行政機関のメールマガジン
- 10 テレビ、新聞、ラジオ
- 11 インターネット検索（スマートフォンなど）
- 12 SNS（Facebook、Twitter、LINE、Instagram など）
- 13 その他（具体的に： ）
- 14 情報収集は行っていない

（※次ページへ続きます。）

(※問37 続き)

＜介護や生活支援などの行政サービスについて＞

- 1 家族、友人、隣近所の人、自治会、町内会の人との会話
- 2 大阪府や市町村のホームページ
- 3 「介護サービス情報公表システム*」などの国のホームページ
- 4 府政だよりや市町村の広報誌
- 5 役場や図書館などの公共施設に配架されているチラシや冊子
- 6 役場や公共施設の窓口担当者
- 7 地域包括支援センターの担当者
- 8 食品スーパーや商業施設などに配架されているチラシやフリーペーパー
- 9 駅などの交通機関に配架されているチラシやフリーペーパー
- 10 行政機関のメールマガジン
- 11 テレビ、新聞、ラジオ
- 12 インターネット検索（スマートフォンなど）

名称変更
- 13 SNS（Facebook、~~エックス~~（旧Twitter）、LINE、Instagram など）
- 14 その他（具体的に： ）
- 15 情報収集は行っていない

*「介護サービス情報公表システム」について

介護サービスを利用しようとしている方の事業所選択を支援することを目的として、日本全国の「介護サービス事業所」の情報について、インターネットを通じて公表しています。

(※問37 続き)

＜介護や生活支援などの行政サービスについて＞

- 1 家族、友人、隣近所の人、自治会、町内会の人との会話
- 2 大阪府や市町村のホームページ
- 3 「介護サービス情報公表システム*」などの国のホームページ
- 4 府政だよりや市町村の広報誌
- 5 役場や図書館などの公共施設に配架されているチラシや冊子
- 6 役場や公共施設の窓口担当者
- 7 地域包括支援センターの担当者
- 8 食品スーパーや商業施設などに配架されているチラシやフリーペーパー
- 9 駅などの交通機関に配架されているチラシやフリーペーパー
- 10 行政機関のメールマガジン
- 11 テレビ、新聞、ラジオ
- 12 インターネット検索（スマートフォンなど）
- 13 SNS（Facebook、Twitter、LINE、Instagram など）
- 14 その他（具体的に： ）
- 15 情報収集は行っていない

*「介護サービス情報公表システム」について

介護サービスを利用しようとしている方の事業所選択を支援することを目的として、日本全国の「介護サービス事業所」の情報について、インターネットを通じて公表しています。

とい
問38 あなたは、どのような情報通信機器をお持ちですか。
つぎ 次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 1 固定電話
- 2 FAX
- 3 テレビ
- 4 ラジオ
- 5 携帯電話（スマートフォン*を除く）
- 6 スマートフォン*
- 7 タブレット端末（iPad、Galaxy Tabなど）
- 8 パソコン
- 9 インターネットに接続できるゲーム機
（PlayStation4、Nintendo Switchなど）
- 10 その他（具体的に： ）
（例：インターネットに接続できる機器（iPod、腕時計型情報端末など））
- 11 保有していない

*スマートフォンについて

本アンケートにおいて、スマートフォンとは「従来の携帯電話に比べてパソコンに近い性質を持った情報機器で、パソコン向けのWebサイトや動画の閲覧、アプリケーションの追加、タッチパネルによる直感的操作ができる物」のこととしています。

例

スマートフォン



従来の携帯電話



とい
問38 あなたは、どのような情報通信機器をお持ちですか。
つぎ 次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 1 固定電話
- 2 FAX
- 3 テレビ
- 4 ラジオ
- 5 携帯電話（スマートフォン*を除く）
- 6 スマートフォン*
- 7 タブレット端末（iPad、Galaxy Tabなど）
- 8 パソコン
- 9 インターネットに接続できるゲーム機
（PlayStation4、Nintendo Switchなど）
- 10 その他（具体的に： ）
（例：インターネットに接続できる機器（iPod、腕時計型情報端末など））
- 11 保有していない

*スマートフォンについて

本アンケートにおいて、スマートフォンとは「従来の携帯電話に比べてパソコンに近い性質を持った情報機器で、パソコン向けのWebサイトや動画の閲覧、アプリケーションの追加、タッチパネルによる直感的操作ができる物」のこととしています。

例

スマートフォン



従来の携帯電話



【今後、重要になると思われる施策について】

問39 あなたは、高齢者が個性と主体性を発揮し、生き生きと暮らし続けることのできる社会を築いていくためには、どのような施策が重要と思いますか。
次のうち、より大切だと思う項目3つに○をつけてください。

- 1 居宅サービスの充実（訪問介護やデイサービスなど）
- 2 特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実
- 3 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅などの高齢者向け住まいの充実
- 4 病院や診療所の充実
- 5 生活支援サービスの充実（配食、見守りなど）
- 6 身近な地域社会の中で、高齢者の生活を支える体制づくり
- 7 健康づくり、介護予防事業の充実
- 8 ひとり歩きで道に迷った際の対応など認知症対策の充実
- 9 日常的に利用できる相談窓口の充実
- 10 学習・文化・スポーツ活動への支援
- ~~11 見守り付きの高齢者住宅の住み替え支援などの充実~~
- 11 高齢者の働く場の確保や職業紹介の充実
- 12 高齢者の生きがい、居場所づくりの支援
- 13 ボランティア活動・地域活動の支援
- 14 その他（具体的に： ）

高齢者向け住まいの
項目を追加

【今後、重要になると思われる施策について】

問39 あなたは、高齢者が個性と主体性を発揮し、生き生きと暮らし続けることのできる社会を築いていくためには、どのような施策が重要と思いますか。
次のうち、より大切だと思う項目3つに○をつけてください。

- 1 居宅サービスの充実（訪問介護やデイサービスなど）
- 2 特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実
- 3 病院や診療所の充実
- 4 生活支援サービスの充実（配食、見守りなど）
- 5 身近な地域社会の中で、高齢者の生活を支える体制づくり
- 6 健康づくり、介護予防事業の充実
- 7 ひとり歩きで道に迷った際の対応など認知症対策の充実
- 8 日常的に利用できる相談窓口の充実
- 9 学習・文化・スポーツ活動への支援
- 10 見守り付きの高齢者住宅の住み替え支援などの充実
- 11 高齢者の働く場の確保や職業紹介の充実
- 12 高齢者の生きがい、居場所づくりの支援
- 13 ボランティア活動・地域活動の支援
- 14 その他（具体的に： ）

ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないか、もう一度お確かめのうえ、返信用封筒に入れて、無記名のまま、令和4年10月31日（月曜日）までにご返送ください。

ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないか、もう一度お確かめのうえ、返信用封筒に入れて、無記名のまま、令和7年10月31日（金曜日）までにご返送ください。

【主なサービスのメニュー】 参考

※介護サービスの利用については、ケアマネジャーや市町村にお問い合わせください。

以下、別紙として同封
前回調査にて手元に残したい要望あり

○ 居宅でのサービス

1	訪問介護 (ホームヘルプ)	ホームヘルパーなどが自宅を訪問して、食事・入浴・排せつなどの介護や炊事・洗濯・掃除などの援助をします。
	訪問型サービス (地域支援事業)	
2	訪問入浴介護	介護職員や看護師が浴槽を積んだ入浴車等で自宅を訪問して、入浴の介護をします。
3	訪問看護	医師の指示で看護師などが自宅を訪問して、療養状況の確認や、診療に必要な補助を行います。
4	訪問リハビリテーション	医師の指示で理学療法士や作業療法士などが自宅を訪問して、リハビリテーションを行います。
5	居宅療養管理指導	医師、歯科医師、薬剤師などが自宅を訪問して、療養上の管理や指導を行います。
6	通所介護 (デイサービス)	日帰りでデイサービスセンターなどに通い、食事・入浴の提供、機能訓練などを行います。
	通所型サービス (地域支援事業)	
7	通所リハビリテーション(デイケア)	日帰りで介護老人保健施設や病院・診療所に通い、リハビリテーションを行います。
8	福祉用具の貸与 (レンタル)	日常生活の自立を助けるために福祉用具の貸与を受けることができます。 (レンタルの主な品目) 車いす、特殊寝台、手すり、歩行器、歩行補助つえ、体位変換器、認知症老人徘徊感知機器など

【主なサービスのメニュー】 参考

※介護サービスの利用については、ケアマネジャーや市町村にお問い合わせください。

○ 居宅でのサービス

1	訪問介護 (ホームヘルプ)	ホームヘルパーなどが自宅を訪問して、食事・入浴・排せつなどの介護や炊事・洗濯・掃除などの援助をします。
	訪問型サービス (地域支援事業)	
2	訪問入浴介護	介護職員や看護師が浴槽を積んだ入浴車等で自宅を訪問して、入浴の介護をします。
3	訪問看護	医師の指示で看護師などが自宅を訪問して、療養状況の確認や、診療に必要な補助を行います。
4	訪問リハビリテーション	医師の指示で理学療法士や作業療法士などが自宅を訪問して、リハビリテーションを行います。
5	居宅療養管理指導	医師、歯科医師、薬剤師などが自宅を訪問して、療養上の管理や指導を行います。
6	通所介護 (デイサービス)	日帰りでデイサービスセンターなどに通い、食事・入浴の提供、機能訓練などを行います。
	通所型サービス (地域支援事業)	
7	通所リハビリテーション(デイケア)	日帰りで介護老人保健施設や病院・診療所に通い、リハビリテーションを行います。
8	福祉用具の貸与 (レンタル)	日常生活の自立を助けるために福祉用具の貸与を受けることができます。 (レンタルの主な品目) 車いす、特殊寝台、手すり、歩行器、歩行補助つえ、体位変換器、認知症老人徘徊感知機器など
9	福祉用具の販売	福祉用具のうち入浴又は排せつに使用する用具を購入した場合、年間10万円を限度として購入費用を支給します。

9	福祉用具の販売		福祉用具のうち入浴又は排せつに使用する用具を購入した場合、年間10万円を限度として購入費用を支給します。
10	住宅改修費支給		自立や介護をしやすい住まいにするための小規模な住宅改修に20万円を限度として支給します。 （例：手すりの取付けや段差の解消など）
11	短期入所 （ショートステイ）	短期入所生活介護	介護老人福祉施設などの施設に短期間入所して、入浴・排せつ・食事等の介護や機能訓練などを行います。
		短期入所療養介護	介護老人保健施設などの施設に短期間入所して、看護・医学的な管理のもとで、介護、機能訓練その他必要な医療や看護を行います。

※上記以外に、お住まいの地域によっては配食サービスなど様々な地域支援事業を実施していることがあります。

○ 地域密着型サービス

1	定期巡回・随時対応 型訪問介護看護	24時間安心して自宅で生活できるように、ホームヘルパーや看護師などが日中・夜間を通じて、一日数回の定期訪問と随時対応を行います。
2	夜間対応型 訪問介護	夜間に、定期的な巡回訪問により、又は随時通報を受け、自宅で食事・入浴・排せつなどの援助を行います。
3	地域密着型 通所介護	利用定員18名以下のデイサービスセンターなどで、食事・入浴の提供、レクリエーションなどの機能訓練を行います。
4	認知症対応型 通所介護	認知症の人に、デイサービスセンターなどで食事・入浴・排せつなどの介護や機能訓練などを行います。

10	住宅改修費支給		自立や介護をしやすい住まいにするための小規模な住宅改修に20万円を限度として支給します。 （例：手すりの取付けや段差の解消など）
11	短期入所 （ショートステイ）	短期入所生活介護	介護老人福祉施設などの施設に短期間入所して、入浴・排せつ・食事等の介護や機能訓練などを行います。
		短期入所療養介護	介護老人保健施設などの施設に短期間入所して、看護・医学的な管理のもとで、介護、機能訓練その他必要な医療や看護を行います。

※上記以外に、お住まいの地域によっては配食サービスなど様々な地域支援事業を実施していることがあります。

○ 地域密着型サービス

1	定期巡回・随時対応 型訪問介護看護	24時間安心して自宅で生活できるように、ホームヘルパーや看護師などが日中・夜間を通じて、一日数回の定期訪問と随時対応を行います。
2	夜間対応型 訪問介護	夜間に、定期的な巡回訪問により、又は随時通報を受け、自宅で食事・入浴・排せつなどの援助を行います。
3	地域密着型 通所介護	利用定員18名以下のデイサービスセンターなどで、食事・入浴の提供、レクリエーションなどの機能訓練を行います。
4	認知症対応型 通所介護	認知症の人に、デイサービスセンターなどで食事・入浴・排せつなどの介護や機能訓練などを行います。
5	小規模多機能型 居宅介護	利用者の選択に応じ、通所や訪問、泊まりを組み合わせ、食事・入浴・排せつなどの介護や機能訓練などを行います。

5	しょうきぼたきのうがた 小規模多機能型 居宅介護	りようしゃせんたくおうつうしょほうもん 利用者の選択に応じ、通所や訪問、泊まりを組み合わせ、 しょくじにゅうよくはいかいごきのうくんれんおこな 食事・入浴・排せつなどの介護や機能訓練などを行います。
6	にんちしょうたいおうがた 認知症対応型 共同生活介護 (グループホーム)	にんちしょうかいごひつようかたしょうにんすうきょうどう 認知症のために介護を必要とする方が、小人数で共同 せいかつおこなかいごきのうくんれんおこな 生活を行い、介護や機能訓練などを行います。
7	ちいきみっちゃくがた 地域密着型 介護老人福祉施設 にゅうしょしゅせいかつかいご 入所者生活介護	にゅうしょていいんめいいかしょうきぼとくべつようごろうじん 入所定員29名以下の小規模な特別養護老人ホームで、 にちじょうせいかつじょうせわきのうくんれん 日常生活上の世話、機能訓練などのサービスを受けながら せいかつげんそくようかいごいじょうかたりょう 生活します。(原則、要介護3以上の方が利用できます。)
8	かngoしょうきほ 看護小規模 多機能型居宅介護 (複合型サービス)	ほうもんかngoしょうきぼたきのうがたきょたくかいごくあていきょう 訪問看護と小規模多機能型居宅介護を組み合わせ提供 するサービスです。

＊地域密着型サービスについて
高齢者が要介護・要支援状態となっても、できるだけ住み慣れた地域で生活が続けられ
るように設けられたサービスです。原則としてお住まいの市町村のサービスのみ利用する
ことができます。

○施設サービス

1	かいごろうじんふくししせつ 介護老人福祉施設 (特別養護老人 ホーム)	つねかいごひつようしたくせいかつこんなんかたにゅうしょにちじょう 常に介護が必要で自宅での生活が困難な方が入所し、日常 せいかつじょうせわきのうくんれん 生活上の世話、機能訓練などのサービスを受けながら生活しま す。(原則、要介護3以上の方が利用できます。)
2	かいごろうじんほけんしせつ 介護老人保健施設 (老健)	びょうじょうあんてい 病状が安定しており、リハビリテーションや看護・介護を ひつようかたにゅうしょざいたくふっき 必要とする方が入所し、在宅復帰をめざします。
3	かいごりょうようがたいりょう 介護療養型医療 施設 (廃止予定)	ちょうきりょうようひつようかたにゅうしょかいごせわ 長期にわたる療養を必要とする方が入所し、介護などの世話 および機能訓練、医療サービスの提供を受けます。

6	にんちしょうたいおうがた 認知症対応型 共同生活介護 (グループホーム)	にんちしょうかいごひつようかたしょうにんすうきょうどう 認知症のために介護を必要とする方が、小人数で共同 せいかつおこなかいごきのうくんれんおこな 生活を行い、介護や機能訓練などを行います。
7	ちいきみっちゃくがた 地域密着型 介護老人福祉施設 にゅうしょしゅせいかつかいご 入所者生活介護	にゅうしょていいんめいいかしょうきぼとくべつようごろうじん 入所定員29名以下の小規模な特別養護老人ホームで、 にちじょうせいかつじょうせわきのうくんれん 日常生活上の世話、機能訓練などのサービスを受けながら せいかつげんそくようかいごいじょうかたりょう 生活します。(原則、要介護3以上の方が利用できます。)
8	かngoしょうきほ 看護小規模 多機能型居宅介護 (複合型サービス)	ほうもんかngoしょうきぼたきのうがたきょたくかいごくあていきょう 訪問看護と小規模多機能型居宅介護を組み合わせ提供 するサービスです。

＊地域密着型サービスについて
高齢者が要介護・要支援状態となっても、できるだけ住み慣れた地域で生活が続けられ
るように設けられたサービスです。原則としてお住まいの市町村のサービスのみ利用する
ことができます。

○施設サービス

1	かいごろうじんふくししせつ 介護老人福祉施設 (特別養護老人 ホーム)	つねかいごひつようしたくせいかつこんなんかたにゅうしょにちじょう 常に介護が必要で自宅での生活が困難な方が入所し、日常 せいかつじょうせわきのうくんれん 生活上の世話、機能訓練などのサービスを受けながら生活しま す。(原則、要介護3以上の方が利用できます。)
2	かいごろうじんほけんしせつ 介護老人保健施設 (老健)	びょうじょうあんてい 病状が安定しており、リハビリテーションや看護・介護を ひつようかたにゅうしょざいたくふっき 必要とする方が入所し、在宅復帰をめざします。
3	かいごりょうようがたいりょう 介護療養型医療 施設 (廃止予定)	ちょうきりょうようひつようかたにゅうしょかいごせわ 長期にわたる療養を必要とする方が入所し、介護などの世話 および機能訓練、医療サービスの提供を受けます。
4	かいごいりょういん 介護医療院	にちじょうてきいがくかんりひつようじゅうかいごしやういみと 日常的な医学管理が必要な重介護者の受け入れや看取り・タ ーミナルケア等の機能と、生活施設としての機能を兼ね備え た施設です。

3	<div>かいごいりょういん</div> <div>介護医療院</div>	<div>にちじょうてき いがく かんり ひつよう じゅうかいごしや う い み と</div> <div>日常的な医学管理が必要な重介護者の受け入れや看取り・タ</div> <div>ーミナルケア等の機能と、生活施設としての機能を兼ね備え</div> <div>た施設です。</div>
---	---------------------------------------	--

こうれいしゃむす

○高齢者向けの住まい

記載順を変更

1	<div>ゆうりょうろうじん</div> <div>有料老人ホーム</div> <div>（介護付き）</div>	<div>りょうけん ちんだい けいたい にゅうきよ かいご ひつよう</div> <div>利用権や賃貸などの形態で入居し、介護が必要になっても、</div> <div>施設が提供 する特定施設入居者生活介護を利用しながら、</div> <div>当該施設の居室で生活を行います。</div>
2	<div>ゆうりょうろうじん</div> <div>有料老人ホーム</div> <div>（住宅型）</div>	<div>りょうけん ちんだい けいたい にゅうきよ かいご ひつよう ばあい</div> <div>利用権や賃貸などの形態で入居し、介護が必要になった場合、</div> <div>入居者自身の選択により、地域の訪問介護（ホームヘルプ）</div> <div>などの介護サービスを利用しながら、当該施設の居室での</div> <div>生活を行います。</div>
3	<div>サービス付き</div> <div>高齢者向け住宅</div>	<div>きょしつ ひろ せつび</div> <div>居室の広さや設備、バリアフリー等が一定の条件を満たし、</div> <div>安否確認、生活相談などのサービス提供を行う(登録)住宅</div> <div>です。居宅サービスは外部の事業者が提供するサービスも</div> <div>利用できます。</div>
4	<div>にんちしょうたいおうがた</div> <div>認知症対応型</div> <div>きょうどうせいかつ かいご</div> <div>共同生活介護</div> <div>（グループホーム）</div> <div>さいけい</div> <div>（再掲）</div>	<div>にんちしょう かいご ひつよう かた しょうにんすう きょうどうせいかつ</div> <div>認知症のために介護を必要とする方が、小人数で共同生活</div> <div>を行い、介護や機能訓練などを行います。</div>
5	<div>ようごろうじん</div> <div>養護老人ホーム</div>	<div>さいいじょう かんきょうじょう りゆう けいざいてき りゆうとう したく</div> <div>65歳以上で環境上の理由、経済的な理由等により自宅での</div> <div>生活が困難な方を市町村の措置により養護する施設です。</div>
6	<div>けいひろうじん</div> <div>軽費老人ホーム</div> <div>（ケアハウス）</div>	<div>さいいじょう ふうふ ばあい さいいじょう かてい かんきょう</div> <div>60歳以上（夫婦の場合、どちらかが60歳以上）で、家庭環境</div> <div>などの理由により自宅での生活が困難な方が入所し、低額で</div> <div>日常生活に必要なサービスを提供する施設です。</div>

こうれいしゃむす

○高齢者向けの住まい

1	<div>にんちしょうたいおうがた</div> <div>認知症対応型</div> <div>きょうどうせいかつ かいご</div> <div>共同生活介護</div> <div>（グループホーム）</div> <div>さいけい</div> <div>（再掲）</div>	<div>にんちしょう かいご ひつよう かた しょうにんすう きょうどうせいかつ</div> <div>認知症のために介護を必要とする方が、小人数で共同生活</div> <div>を行い、介護や機能訓練などを行います。</div>
2	<div>ようごろうじん</div> <div>養護老人ホーム</div>	<div>さいいじょう かんきょうじょう りゆう けいざいてき りゆうとう したく</div> <div>65歳以上で環境上の理由、経済的な理由等により自宅での</div> <div>生活が困難な方を市町村の措置により養護する施設です。</div>
3	<div>けいひろうじん</div> <div>軽費老人ホーム</div> <div>（ケアハウス）</div>	<div>さいいじょう ふうふ ばあい さいいじょう かてい かんきょう</div> <div>60歳以上（夫婦の場合、どちらかが60歳以上）で、家庭環境</div> <div>などの理由により自宅での生活が困難な方が入所し、低額で</div> <div>日常生活に必要なサービスを提供する施設です。</div>
4	<div>ゆうりょうろうじん</div> <div>有料老人ホーム</div> <div>（介護付き）</div>	<div>りょうけん ちんだい けいたい にゅうきよ かいご ひつよう</div> <div>利用権や賃貸などの形態で入居し、介護が必要になっても、</div> <div>施設が提供 する特定施設入居者生活介護を利用しながら、</div> <div>当該施設の居室で生活を行います。</div>
5	<div>ゆうりょうろうじん</div> <div>有料老人ホーム</div> <div>（住宅型）</div>	<div>りょうけん ちんだい けいたい にゅうきよ かいご ひつよう ばあい</div> <div>利用権や賃貸などの形態で入居し、介護が必要になった場合、</div> <div>入居者自身の選択により、地域の訪問介護（ホームヘルプ）</div> <div>などの介護サービスを利用しながら、当該施設の居室での</div> <div>生活を行います。</div>
6	<div>サービス付き</div> <div>高齢者向け住宅</div>	<div>きょしつ ひろ せつび</div> <div>居室の広さや設備、バリアフリー等が一定の条件を満たし、</div> <div>安否確認、生活相談などのサービス提供を行う(登録)住宅</div> <div>です。居宅サービスは外部の事業者が提供するサービスも</div> <div>利用できます。</div>